

賤ヶ岳

古戦場の歴史探訪と自然散策を楽しむ

山岳の特徴

- ▲ 危険
- ⚠ 注意
- 🚫 禁止
- 📶 携帯電波
- 🚰 湧水
- 🏠 飲食
- 🚻 トイレ
- 🗑️ ゴミ

421.1m
しずかたけ

付近の観光

- 🏯 史跡
- 🏞️ 自然
- 🏠 温泉
- 🏠 飲食
- 🏠 宿泊
- 🏠 観光
- 🏠 交通
- 🏠 その他

コースの難易度	体力度	危険度
●●●●●	●●●●●	●●●●●
日帰り	歩行時間: 3時間10分	歩行距離: 9.1km
	果樹標高差: +374m	-374m



余呉湖畔から見た賤ヶ岳



賤ヶ岳山頂は余呉湖や琵琶湖を望む景勝地

賤ヶ岳は羽柴秀吉と柴田勝家が天下分け目の合戦を演じた古戦場である。長浜市の木之本^{きののほん}で「賤ヶ岳七本槍^{しずがけのななぼこ}」という名高い山町の境に位置し、琵琶湖と余呉湖の両方を望むことができる。琵琶湖八景のひとつに数えられる風光明媚な地で、木之本側からは登山リフトで手軽に山頂に立ての

が見事な眺めに見入っている。ゆくりと登っても曇るには山頂に着くからここで食事をとろう。下山は国民宿舎余呉湖荘方面への道のりだ。国民宿舎余呉湖荘の前の道を余呉湖を眺めながら余呉湖観光館に向かう。春なら湖畔に咲くカラシナの花を眺め、冬にはトイシもあり、行楽シーズンには、リフトで登ってきた人たちがらの散策が楽しめる。



青木繁

チェッカーポイント



①余呉湖畔からの急な登り



②観音堂からの道の合流点



③中川清秀の墓近くの遊歩道

木ノ本駅に向かうのもよい。余呉湖の西を回り、羽衣の柳を通って戻ることもできる。

奇襲に遭い、全滅した。秀吉の反撃で忠臣・毛登兄弟を失い、破れた勝家は越前北ノ庄に逃れ、お市の方と自刃して果てる。

登山シーズンは春から秋。余呉湖は四季折々に趣が異なり、1年を通して楽しめる。

問い合わせ
長浜市役所 ☎0749-62-4111、奥びわ湖観光協会 ☎0749-82-5909、余呉トレイルクラブ (ウツデイ/VVL余呉内) ☎0749-86-4145

きたら、賤ヶ岳山頂までは、1ギ道沿いにケヤキの大木が見えてきたら、賤ヶ岳山頂までは、1ギほどだ。ヒノキの植林とコナラ、アベマキの落葉広葉樹林の中を緩やかに登ると、ほだなく、賤ヶ岳山頂に到着。北に奈呉湖、南に琵琶湖を望むすばらしい眺めだ。山頂にはトイシもあり、行楽シーズンには、リフトで登ってきた人たち

ワンポイントアドバイス
* JR北陸本線余呉駅下車。マーカー利用なら、余呉湖観光館に車を止め、ここから歩く。
* 賤ヶ岳は、本能寺の笈で没した織田信長の仇を討った羽柴秀吉と柴田勝家が戦った古戦場。中川清秀は、茨木の城主で、秀吉に味方してここに砦を築く。しかし、勝家方の佐々間盛政の



賤ヶ岳山頂付近のアベマキ林の道をたどる

